

★フラッシュ暗算 五段 合格! 伊藤彩羽さん(南中1年生)

You Tube 動画

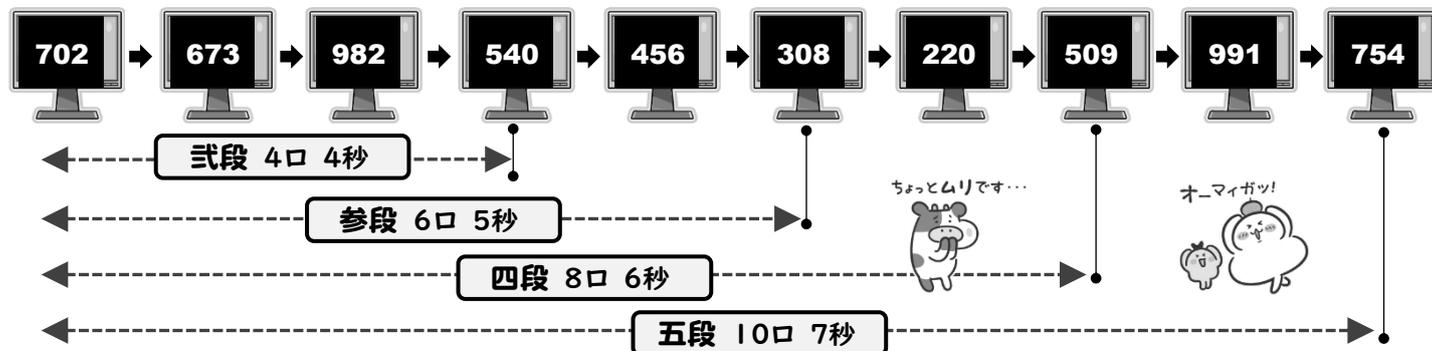


フラッシュ暗算とはコンピュータ画面に次々に表示される数字を計算していく形式の暗算のこと。レベルの高い問題はソロバンで挑戦しても時間的にまったく間に合わないの、珠算式暗算で高速処理していく必要があります。

*フラッシュとはカメラのフラッシュと同じく、瞬間的に光るという意味。画面にあらわれる数字が一瞬で消えてしまうことから命名されたもよう…(多分)。

今回、伊藤さんが合格した五段は、3ケタ10口7秒というレベル。と聞いても具体的にイメージできないかも知れませんが、動画で見るとスピード感が実感できます(右のQRコードから動画サイトへアクセス可)。上述のとおり、これだけ早いと珠算式暗算で処理していく以外に正答にはたどり着けません。画面上の数字を直感的にアタマの中でイメージそろばんの珠に変換処理して作業を繰り返す必要があるため、フラッシュ暗算は右脳を刺激する計算方法とも言われています。下図はフラッシュ暗算の合格基準。暗算検定・アバカスサーキットで珠算式暗算の体力を養う一方で、目からインプットするフラッシュ暗算・耳からインプットする読上げ暗算を活用してさらに暗算力を補強し、総合的なスキルアップを目指していきましょう。

*すべての習い事で言えることですが、フラッシュ暗算でも進化し続けることはあり得ず、どこかのタイミングで絶対に壁にあたり上のレベルに進めなくなる時がやってきます。そんな時はいったん、フラッシュ暗算から離れて数か月後に再チャレンジすると知らない間に実力がアップしていて、あっさり出来ちゃった!ということが度々あります。



*このあと、六段は3ケタ12口8秒、七段は3ケタ15口8秒と順次、レベルアップしていきます *上の合計は・・・6135

アバカス・サーキット第310戦(1月大会)成績

F1

F1 自己記録更新者(全参加者4790名)

氏名	得点	UP点	学年	学年別	
				順位(上位%)	学年人数
首藤 菜仁	242	+16	小6	120 (15%)	793
細田 佳吾	136	+6	小5	552 (55%)	1003
影山 琴	134	+4	小5	568 (57%)	1003
中末 妃愛	130	+2	小6	515 (65%)	793
池田 充希	116	+3	小6	572 (72%)	793

F2

F2_150点達成者(参加者1563名)

順位	氏名	学年	得点
87	松元 愛実	小4	150

*落ち着いてやればフツーにできるレベルの問題でも、「よ～い、始めっ!」の号令とともにいざ本番がスタートすると普段以上に力を入れ過ぎたり、焦ったりして、ミスを誘発してしまう場合がよく見受けられます。平常心を大切に!と言っても難しいでしょうが、普段の練習から本番モードで集中すればいつかきっと好結果につながりますよ。

春休み

3月27日(木) ~ 3月31日(月)

上記の期間は‘春休み’となります。 休み明けの最初の授業は

◆塔ノ木教室・・・4月1日(火) ◆高見教室・・・4月2日(水)

となります。宜しくお願いします。